

2020年8月13日

各位

会社名 株式会社バリューデザイン
 代表者名 代表取締役社長 尾上 徹
 (コード番号: 3960 東証マザーズ)
 問合せ先 執行役員経営企画部長 稲垣 智史
 (TEL. 03-5542-0088)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

2019年8月14日に公表いたしました通期連結業績予想及び個別業績予想につきまして、業績動向を踏まえ、以下の通り修正いたします。また、2020年6月期の個別決算において特別損失を計上いたしますので、あわせてお知らせいたします。

1. 2020年6月期の連結業績予想数値の修正 (2019年7月1日~2020年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益又は営業損失(△)	経常利益又は経常損失(△)	親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)	1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)
前回発表予想(A)	2,295	53	43	1	円銭 0.68
今回発表予想(B)	2,477	137	122	76	円銭 51.54
増減額(B-A)	182	84	79	76	—
増減率(%)	7.9	157.7	182.1	7,577.5	—
(参考)前期通期実績(2019年6月期)	2,066	△65	△80	△150	円銭 △102.20

2. 2020年6月期の個別業績予想数値の修正 (2019年7月1日~2020年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益又は経常損失(△)	当期純利益又は当期純損失(△)	1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)
前回発表予想(A)	2,217	101	59	円銭 40.17
今回発表予想(B)	2,430	155	4	円銭 2.78
増減額(B-A)	213	54	△55	—
増減率(%)	9.6	53.5	△93.2	—
(参考)前期通期実績(2019年6月期)	2,017	△4	△96	円銭 △65.48

3. 修正の理由

「キャッシュレス・消費者還元事業」における決済データ提供サービス料収益の獲得や、プリペイド需要の増加に伴う、チャージ機販売の好調等の要因により連結の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が予想より増加する見通しです。

なお、「決済データ提供サービス」とは、「キャッシュレス・消費者還元事業」に参加する当社顧客企業が、キャッシュレス決済を行った消費者へのインセンティブ（還元）として発行したポイントの相当額の補助金を受領するための証跡となる決済データの提出を当社が代行するサービスです。

また、個別業績予想の売上高、経常利益においても同様の理由で増加が見込まれますが、当期純利益については、下記特別損失の計上により予想に対して減少を見込んでおります。

4. 特別損失の計上について

当社の保有する関係会社出資金及び関係会社株式のうち、以下の連結子会社において実質価額の著しい低下がみられるため、関係会社出資金評価損及び関係会社株式評価損として計103百万円を計上いたします。

なお、関係会社出資金評価損及び関係会社株式評価損は連結財務諸表においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

連結子会社	出資金評価損及び株式評価損額
佰饒(上海)信息技术有限公司	6百万円
Valuedesign Singapore Pte.Ltd.	28百万円
VALUEDESIGN (THAILAND) CO., LTD.	34百万円
VALUEDESIGN (MALAYSIA) SDN. BHD.	33百万円

以 上